



トムソン・ロイター・コンフリクト・コンプライアンス

コンプライアンス文化の育成



THOMSON REUTERS™



トムソン・ロイター コンフリクト・コンプライアンスのご紹介

従業員の監督と利益相反を一元的に管理するソリューション

世界各国の規制要件は厳格さを増し、執行・措置が強まる中、企業は依然として、コンプライアンス遵守をいかに徹底させるかという課題に直面しています。

トムソン・ロイターのコンフリクト・コンプライアンスは、こうした課題に応えるため、企業がすべての決裁・承認段階で法規制を遵守できるよう設計したソリューションの一式を装備しています。

強化されたコンプライアンス管理機能によって、企業は従業員の行為を監督する姿勢を明確に示し、コンプライアンスの企業文化を従来よりも目に見える形で意識させることができます。

従業員の個人的な取引や贈答、接待、社外ビジネス活動、その他の利益相反の開示などを隈なく監督し明らかにすることが可能です。

さらに、このソリューションは、営業実務、投資適合性、インサイダー取引等、業務に対する監督を確かなものとするために、企業内の取引データを把握、モニターし、調査することができます。特徴を有しています。

トムソン・ロイターのコンフリクト・コンプライアンスを導入いただくことで、企業は、世界的に高まる規制圧力に対応するための手段を備えることが可能となります。

包括的ソリューションを構成する 5つのモジュール：

贈答・接待管理：

企業としての贈答や接待に関する管理、記録、レビュー作業を効率化します。

コンプライアンス・プログラム管理：

コンプライアンス作業を簡素化、自動化し、透明性の高い、監査可能なプロセスによって、従業員が会社の方針を守っているか、常時チェックします。

個人取引管理：

コンプライアンス上のチェックを自動化し、従業員の取引・持ち株情報をデジタルデータとして収集します。

政治献金管理：

「pay-to-play（見返り献金）」モニタリングプログラムに基づき利益相反の可能性の有無と従業員による政治献金の有無を把握・監督します。

ポートフォリオ・サーベイランス管理：

取引や持ち株をモニターし、適合性、利益相反、市場での不正行為、インサイダー取引、ファンド運用基準に関する規則違反の可能性を検証。効果的に取引を管理・監督します。



贈答・接待管理

贈答や接待は、ビジネス上の関係を築くための一つの手段と考えられています。

その一方でコンプライアンスチームは、会社・組織を代表する社員各個人が、顧客との関係を築くにあたり、定められた贈賄・腐敗防止規則を守るよう徹底させる必要があります。

コンフリクト・コンプライアンスが提供する贈答・接待モジュールは、会社としての贈答や接待の記録作業を効率化し、贈答品のやり取りに関する承認プロセスを簡素化・迅速化すると同時に、会社の評判を守ります。

主なメリット：

- » 贈答・接待の記録追跡を自動化することによって、報告が可能で、持続的に繰り返しレビューできる承認プロセスを構築可能
- » 定められた各種方針や規制の遵守を徹底する承認プロセスを設計可能
- » 方針の例外事項の管理を容易にするためのアラート機能を設定可能

管理	ダッシュボード	自分の概観	ポリシー & 手順	会社文書	個人的な取引	送答される者	ギフト& 寄付	会社の監視	管理者
ホーム 概観 自分の割り当て 自分の申請 自分の口座 自分の取引 自分の保有証券 自分の取引文書 自分のタスク 自分のタスク実行 自分が作成したケース									
自分に割り当てられたケース 自分のギフト/接待 マイダッシュボード 承認された証券 承認された証券タイプ 自分のアラート 自分のレポート 売却制限証券のタイプ 証券要注書リスト									
Request Approval for a Gift Given									
① .. 以前の申請をすべて表示									
ギフト / 接待のタイプ									
報告アイテムのタイプ:									
<input type="radio"/> 調整 <input checked="" type="radio"/> 接待 <input type="radio"/> ギフト/謝礼 <input type="radio"/> Test Firmブランドを冠したイベント									
ギフト / 接待の提供者									
所有者: <input type="text" value="Brown, Mary"/> 追加の参加者: <input type="text" value="他の従業員参加を追加します"/>									
ギフト / 接待に関する情報									
あなた、または別の従業員が、このイベントに出席しましたか? :									
<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ									
ギフト / 接待の内容を説明してください:									
<input type="text"/>									
カテゴリ: <input type="text" value="- 選択してください -"/>									
通貨: <input type="text" value="Japanese Yen"/>									
一人当たりの金額: <input type="text"/>									
ギフト / 接待の日付: <input type="text"/>									
ギフト / 接待の受領者									
ギフト / 接待を受領する外部の会社または個人									

贈答に関する電子申請・承認プロセスの例



主なメリット：

- » 反復作業、質問表、チェックリスト機能を使い、組織内で予定されたコンプライアンスに関するすべての作業を自動化
- » カスタムフォーム設定機能を使い、現行の紙ベースのフォームを電子化し、レビュー・承認ワークフローと紐付けることが可能
- » 贈賄防止、贈答・接待、取引監視、政治献金に関する報告フォームの書式を設定可能
- » 各従業員またはグループに証明書提出を指示でき、規制当局向けにその完了を報告し、記録することが可能
- » 事例管理機能を使い、すべての例外や違反を追跡可能

コンプライアンス・プログラム管理

取締役会や経営陣は、組織が定める方針や手続きが正しく実行され、業界のベスト・プラクティスに倣って監督されるとともに、想定外のコンプライアンスの問題を簡単かつ効率的に追跡できると確信できなければなりません。

従って、企業やコンプライアンス担当者は、複雑さが増す規制環境の中を生き残るために、効果的で監査可能なプロセスを整備しなければなりません。

コンプライアンス・プログラム管理モジュールがあれば、コンプライアンス・プログラムのさまざまな側面を管理でき、管理下のないリスクが原因で会社の評判に傷がつく事態を最小限に止めることが可能です。このソリューションは、社内方針や手続きを自動化して、貴重な時間やコストを節減し、同時にリスクを軽減します。



従業員からの申請と、コンプライアンス・カレンダー上の作業を示すダッシュボード



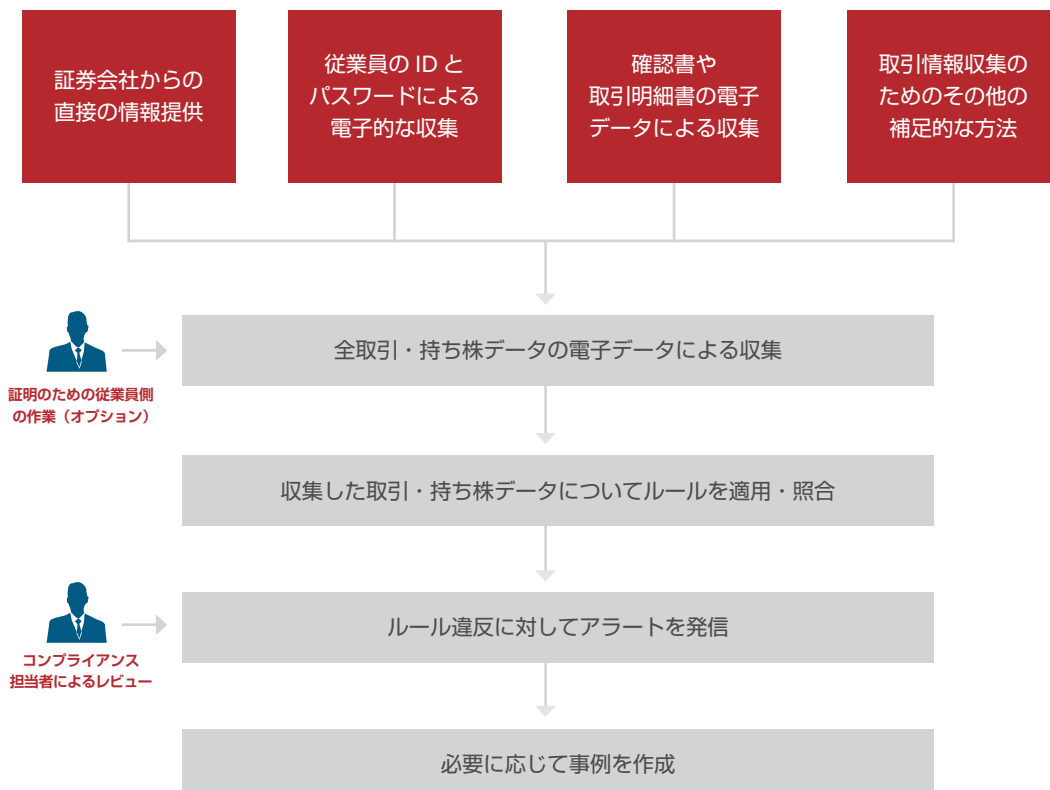
個人取引管理

規制当局は、従業員の個人的な取引に関して厳格に把握・監督を行うよう企業に求め、その圧力は増すばかりです。

取締役会や経営陣は、従業員の行動が監督当局の定める規則や規制に則っており、コンプライアンスを重視する企業文化に則して危険信号を見逃さない仕組みが備わっていることを確信できていなければなりません。

コンフリクト・コンプライアンスの個人取引管理モジュールは、従業員の取引・持ち株情報をデジタルデータとして収集できるほか、こうした情報に対して必要なチェック作業を自動化し、時間とリソースを削減します。

従業員が取引を行った後のプロセス：



主なメリット：

- » 取引の事前審査プロセスを自動化
- » 複数のデータ取得方法によって、従業員が実行した取引と持ち株のデータを最大で100%収集
- » 制限リスト、インサイダー取引規則、過剰取引規制、その他ルールに合致しないケースに照らして、従業員の取引活動を検証
- » 400を超える世界各国の証券取引所の証券マスターデータを活用し、取引データの取得・提出を標準化



政治献金管理

政治献金に関する規制は厳格さを増し、所定のルールに違反した場合には組織または個人に高額な罰金や厳しい罰則が科されます。現在の規制環境においては、取締役会や経営陣は適切なトップの倫理観を保ち、組織内のあらゆる層の従業員は社内の方針や手続きを理解し従うことがますます重要です。

コンフリクト・コンプライアンスの政治献金管理モジュールを導入いただくことで、業界のベスト・プラクティスを全社で守ることができます。

このソリューションは、会社への不必要なリスクを最小限に抑えながら、従業員による規制・規則を逸脱する行為を経営幹部に警告し、迅速かつ断固とした措置を可能にします。

主なメリット：

- » 発生ベースまたは所定期間の累計で政治献金を制限
- » 条件を満たした献金を行うために、事前チェック・確認を実行
- » 献金申請の最初から最後の承認・却下まで追跡する、完全な立証プロセスを徹底

ポートフォリオ・サーベイランス管理

規制当局は、営業実務、適合性、インサイダー取引、その他市場での不正行為に関する問題について一層厳しく目を光らせています。違反した企業には罰金や罰則が科せられるほか、その評判にも傷がつくこととなります。

取締役会や経営陣には、すべての取引活動が効果的に把握・監督され、従業員によってすべての方針やルールが遵守されていると確信できなければなりません。

コンフリクト・コンプライアンスのポートフォリオ・サーベイランス管理モジュールなら、評判に関わるリスクに曝される危険性と、金銭的な責任を負う可能性を軽減できます。

このソリューションは、従業員の世帯、顧客、アカウント、ファンド、ポートフォリオ取引・持ち株データを把握・監督し、適合性、利益相反、インサイダー取引、市場での不正行為、ファンド運用基準に関わる諸規則の違反がないか確認する作業を効率化します。

主なメリット：

- » ファンドおよびポートフォリオ運用基準に対する違反が疑われる場合にアラートを発信
- » 従業員の世帯および顧客の適合性に関する要件をモニター
- » 高度な事例管理によって、アラートを調整しながら解決
- » 複数の証券・アセット分類法から成る、世界各国の広範な証券マスターデータを網羅



利益相反に関するコンプライアンス管理のための その他のツール

トムソン・ロイターのコンフリクト・コンプライアンスは、これまでモジュール別にご説明した
メリットの他にも数多くの機能を装備し、組織内でのコンプライアンス要件への対応を支援します。

ユーザー設定による承認プロセス

- 承認依頼を然るべきレビュー担当者へ回送することができ、開示、承認、事前申請審査について、会社の方針を適用可能
- 事前審査プロセスの自動化によって、従業員は効率的かつタイムリーに承認を得ることが可能
- ユーザー設定によるルールに基づき、違反事項を特定。自動承認、自動却下、上位者へ回送といった申請設定が可能

規制当局や取締役会向けの包括的報告機能

- チャートやグラフが一目でわかるインタラクティブなダッシュボードを表示でき、コンプライアンス・プログラムの全体を包括的に把握することが可能。アラートやタスク、事例といった条件によって絞り込み、詳細な分析が可能
- 該当するフィルターやクエリーによって受け取った情報を管理
- モニター結果をさまざまな形式（PDF、Excel、CSV など）で転送可能

